

1. 初期支援（はじめのかかわり）

メンバー
井上順次、深山さつき、田代てるえ、樫澤耕平、野口香代子、福島誠子、高平恵、出口利幸、峰 翔平、荒木 伸隆

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？	3	6	1		10

前回の改善計画	<p>利用者様の情報共有のため、情報共有ノートなどの活用を継続する。 カンファレンスをおこなう時間を15分程度と短時間にするここと、業務に支障がでないように定期的な開催をおこなう。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>小さな情報も情報共有ノートに記載し、情報共有ができた。 カンファレンスは毎日実施することはできなかったが、以前よりも開催できる機会が増えている。 カンファレンスでは意見の発散や収束もできており、日々のケアの質を高めることができています。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	4	6			10
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	2	8			10
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	2	8			10
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	1	7	2		10

できている点	<p>200字程度で、できていることと、その理由を記入すること</p> <p>新規利用者様の情報はフェイスシートやケアプランなど個人ノートを作成して、情報共有をおこなった。 また利用者様の变化や入院中の状態なども、個人ノートに記載して情報共有をおこない、必要なケアを提供することができた。</p>
--------	--

できていない点	<p>200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること</p> <p>カンファレンスの時間にばらつきがある。 カンファレンスの司会進行はケアマネジャーや主任が中心であることから、不在の時はカンファレンスが開催されないことが多い。</p>
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>カンファレンスの時間は設定せず、その時の状況に応じて開催時間を調整する。 また司会進行はリーダー業務とし、可能な限り開催することを前提とする。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年2月14日（ 14：30 ～ 15：00 ）
------------------	-----	----------------------------

2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）	メンバー	井上順次、深山さつき、田代てるえ、檜澤耕平、野口香代子、福島誠子、高平恵、出口利幸、峰 翔平、荒木 伸隆
-----------------------	------	--

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？	1	4	5		10

前回の改善計画	担当職員が利用者様の自己実現目標を確認するのではなく、全職員で利用者様のニーズを把握する努力をおこない、得られた情報はカンファレンスや情報共有ノートを活用して共有する。共有した情報を基に自己実現できるよう計画を立案し、全職員で実現するための取り組みをおこなっていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	送迎や担当者会議など、本人様やご家族様に希望を確認することができた。 しかし利用者様の状態変化が多く、ケアを優先することで、利用者様と十分なコミュニケーションが取れていない。 管理者やケアマネジャーなどに頼らず、職員はコミュニケーションの中で希望を引き出す努力をおこなった。情報は職員が共有できるように、情報共有ノートに記載し、共有を図ることができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？		4	6		10
② 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	1	4	5		10
③ 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	1	2	7		10
④ 実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	1	5	4		10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・担当者会議などで得られた情報はカンファレンスで共有し、どうすればできるかを検討することができた。 ・1回のカンファレンスで解決しなかった事案は、次回に持ち越すことで解決ができた。カンファレンスではメンバーが変動するため、新たな視点から解決策が見つかることもあった。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・本人様のニーズを確認しても、その実現に向けて解決策が得られないことがあった。 ・1回のカンファレンスで改善策が見つからず、ケアを提供するまでに時間を要することがあった。 ・業務が多忙であり、利用者様のコミュニケーションを十分に取ることができず、ニーズの把握が難しかった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
1回のカンファレンスで解決するのではなく、様々な視点で改善策を模索する。 情報収集は全職員でおこない、情報共有ノートに記載することで、周知とカンファレンスによる改善をおこなっていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 令和3年2月14日 (15:00 ~ 15:30)
------------------	---------------------------------

3. 日常生活の支援	メンバー 井上順次、深山さつき、田代てるえ、檜澤耕平、野口香代子、福島誠子、高平恵、出口利幸、峰 翔平、荒木 伸隆
------------	---

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	2	8			10

前回の改善計画	訪問や送迎など短い時間でも、利用者様とのコミュニケーションの中から情報の掘り下げをおこなっていく。知り得た情報はカンファレンスや情報共有ノートを活用し、共有していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	担当者会議や送迎中、訪問サービスを通じて利用者様の生活状況を確認し、本人様のニーズも考慮しながら対応をおこなった。生活環境などカンファレンスで共有し、必要に応じて福祉用具の導入など、改善をおこなうことができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		3	7		10
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	1	9			10
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	6	3		10
④ 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4	6			10
⑤ 共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?		9	1		10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
担当者会議や送迎などで自宅を訪問した際に、本人様の生活に支障がある箇所を確認し、福祉用具の導入や在宅ケアのプラン変更につなげることができた。 知りえた情報はカンファレンスで情報共有と改善案の話し合いもできており、可能な限り改善することができた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
知識や経験がないことで利用者様が不便に感じていることが汲み取れず、利用者様の生活改善につなげることができなかった。 またカンファレンスに参加することができない職員へ情報提供が遅れ、正確な情報共有ができていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
変更点はカンファレンスを通じて情報共有をおこない、変更点は朝の申し送りでも確認する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 令和3年2月15日 (14:00 ~ 14:30)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー 井上順次、深山さつき、田代てるえ、樫澤耕平、野口香代子、福島誠子、高平恵、出口利幸、峰 翔平、荒木 伸隆

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	1	8	1		

前回の改善計画	訪問や送迎などの短時間においても、利用者様の思いを確認しながらケアの実践をおこなっていく。 またその中で近隣住民の方々にも挨拶活動を継続する事で、事業所の存在をアピールし、事業所が地域に溶け込み、地域資源との繋がりを作っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	送迎や買い物などを通じて、地域の方々との関わりを持つことができた。 民生委員の方とは生活環境なども含めて、話をする事ができた。 コロナウィルスの感染拡大を受け、地域から事業所への受け入れはおこなえなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	7	2		10
② 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		7	3		10
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		4	6		10
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		3	5	1	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
地域で過ごすため、家族の協力をお願いすることができた。ご家族の支援を受けることで家族関係が壊れないよう、声掛けや対応もおこなえた。 自宅地域の送迎では通行人に挨拶をおこなうことで、顔なじみの関係を作ることができた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
民生委員や地域資源の把握を少しはできているが、その活用ができていない。 ユニフォームを見て介護事業者であることは認識してもらえているが、どこの事業所であるかまでは認識してもらえていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
在宅生活を支えうえでご家族とも情報共有をおこない、チームとしてケアを実践していく。 送迎中の地域の方々との交流や地域活動を通じて、介護事業者であることの認識を高める。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年2月15日（ 14：30 ～ 15：00 ）
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	井上順次、深山さつき、田代てるえ、樫澤耕平、野口香代子、福島誠子、高平恵、出口利幸、峰 翔平、荒木 伸隆

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？		6	4		10

前回の改善計画	新型コロナウイルスが落ち着き、外部との繋がりが再開すれば、再度地域資源の発掘と活用を目指す。利用者様の状態変化に注意し、柔軟に必要なサービスを提供していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	新型コロナウイルスの感染状況を確認しながら、外出活動などを実施。その際に屋内施設ではなく、利用者様が心身ともに開放できる公園などの資源を開発することができた。また外出に不安がある利用者様の気持ちに寄り添い、配食や買い物、電話受診などの対応もおこなえた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？		1	7	2	10
② ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	2	8			10
③ 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	1	9			10
④ その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	1	8	1		10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
本人様の心身の状態に応じて、本人様やご家族様と相談してサービスの変更をおこなうなど、柔軟性を持って対応ができた。本人様のADL低下が見られる際は訪問リハビリなどを検討し、本人様やご家族様の承諾を得て、外部サービスに繋げることができている。鍼灸院なども新たに資源を発掘し、利用者様の満足度向上に努めている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
宿泊が物理的に難しい時は、ニーズに応えることができていない。管理者やケアマネジャー以外は、地域にどのような資源があるか把握できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
地域にある資源のリストを作成し、目的に応じて繋がりが持てるようにする。包括支援センターや自治会、民生委員などを通じて、地域の資源発掘をおこなう。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年2月16日（ 14：00 ～ 14：30 ）
------------------	-----	----------------------------

6. 連携・協働	メンバー	井上順次、深山さつき、田代てるえ、檜澤耕平、野口香代子、福島誠子、高平恵、出口利幸、峰 翔平、荒木 伸隆
----------	------	--

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？	1	6	3		10

<p>前回の改善計画</p> <p>地域に根差した事業所を目指して、清掃活動や地域資源を活用した取り組みを継続していく。 関係機関との情報共有においては情報共有ノートやカンファレンスをおこなうことで情報共有に努め、可能な限り多くの職員が関係機関とのやり取りができるように心がける。 日中の自治会活動などは職員を中心に参加し、時間外の活動においては管理者を中心に参加する。</p>
<p>前回の改善計画に対する取組み結果</p> <p>地域での認知度向上のため、玄関に掲載している「頭の対応」を、桜馬場2丁目自治会の自治会誌に掲載することができた。 訪問看護や訪問リハビリなどは来所時に情報共有をおこない、必要なことは連絡ノートに記載してやり取りをおこなった。 職員間でも情報共有ノートを活用することで、職員に周知することができた。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	1	3	4	2	10
② 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1		5	4	10
③ 地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	2		5	3	10
④ 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？		1	2	7	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>「頭の体操」を自治会誌に掲載することで、近隣住民との交流が増えた。 地域住民に介護施設であることの認知度が向上し、家族などが問い合わせに来られることが増えた。 地域ケア会議などへ参加し、他事業所との意見交換をおこなうことができた。 自治会や自治会主催のイベントには、積極的に参加することができた。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>新型コロナウイルスの感染予防のため外部の方々の入館制限があり、消防署などと連携した活動ができなかった。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>職員と協力して、オンライン開催されているケア会議や研修会へ参加する。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年2月16日（ 14：30 ～ 15：00 ）
------------------	-----	----------------------------

7. 運営	メンバー	井上順次、深山さつき、田代てるえ、檜澤耕平、野口香代子、福島誠子、高平恵、出口利幸、峰 翔平、荒木 伸隆
-------	------	--

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？	2	5	3		10

前回の改善計画	現状を維持し、地域の方々が声を掛けやすいように、自分達から地域へ出ていく努力をおこなう。
前回の改善計画に対する取組み結果	自治会は管理者だけでなく、介護主任も参加するようになった。 地域清掃は継続し、新たに自治会誌に「頭の体操」を連載することになった。 玄関に地域の方々が休憩するベンチを増やし、職員とも交流が増えた。 ご家族様から接遇に関する苦情をいただき、職員対象の研修会を実施し、改善に努めた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているですか？		6	3	1	10
② 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	2	7	1		10
③ 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	2	6	2		10
④ 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	2	2	6		10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 認知症高齢者徘徊訓練へ参加し、地域の介護事業者である認知を高めた。 ご家族様からいただいた苦情に対して研修会を開催し、職員全員で改善する意識を高め、実践している。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 自治会からの要望に応じて参加することが多く、事業所から地域に向けた発進が弱い。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 資源ごみ回収など地域の活動に参加し、地域への貢献度を上げる。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年2月17日（ 14：30 ～ 15：00 ）
------------------	-----	----------------------------

8. 質を向上するための取組み	メンバー	井上順次、深山さつき、田代てるえ、檜澤耕平、野口香代子、福島誠子、高平恵、出口利幸、峰 翔平、荒木 伸隆
-----------------	------	--

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？	1	9			10

前回の改善計画	直接的な資格取得に繋がらないも、事業所内の研修に参加することで個々人のスキルアップを目指す。 人員が少ない時間帯のリスクにおいては福祉用具の活用も含めて、カンファレンスなどで問題提起し、改善していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用者様の状態変化に応じて福祉用具の検討をおこない、訪問看護や訪問リハビリにもご意見をいただくことで利用差様が事故による怪我を負わないよう、用具の導入をおこなうことができた。 救急対応や夜間の避難訓練などを通じて、個々人のスキルアップに取り組んだ。 法人主催の研修制度にも年間を通じて参加し、知識の習得に努めている。 新型コロナウイルスの感染予防など行政が発信している対策も職員で共有し、感染予防に努めることができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	3	6	1		10
② 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	4	4		10
③ 地域連絡会に参加していますか	2		3	4	10
④ リスクマネジメントに取り組んでいますか	3	6	1		10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 法人主催の研修を中心に、参加することができている。 法人の助成制度を利用し、初任者研修などの資格取得をおこなった。 カンファレンスなどで事故やヒヤリが発生している箇所の検討をおこない、改善に努めた。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 新型コロナウイルスの感染予防から、対面式の研修会などには参加していない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 資格を持たない介護職員がいるため、会社の助成金制度などを利用した資格取得を促す。 法人内の資格である介護（ケアスター）、接遇（サービススター）において、現在取得している資格のワンランクアップを目指す。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年2月17日 (15:00 ~ 15:30)
------------------	-----	-----------------------------

9. 人権・プライバシー	メンバー	井上順次、深山さつき、田代てるえ、檜澤耕平、野口香代子、福島誠子、高平恵、出口利幸、峰 翔平、荒木 伸隆
--------------	------	--

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	3	5	2		10

前回の改善計画	スピーチロックを予防する意識を持ち、改善に努める。スピーチロックを耳にした職員は発信した職員に注意喚起すると共に、利用者様にお待ちいただく理由を説明する。 成年後見制度については、次年度の研修項目となっているため、研修に参加することで制度理解をおこなう。
前回の改善計画に対する取組み結果	身体拘束委員会を中心に、接遇に取り組むことができた。 利用者様家族から接遇に対する苦情があり、研修会を開催し、改善に努めた。 成年後見制度の研修に複数の職員が参加し、外部研修でも成年後見制度の研修会に参加できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 身体拘束をしていない	5	5			10
② 虐待は行われていない	7	3			10
③ プライバシーが守られている	2	8			10
④ 必要な方に成年後見制度を活用している	3	5	1	1	10
⑤ 適正な個人情報の管理ができている	4	6			10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>身体拘束や虐待は、おこなわれていない。 資産管理が難しい利用者様に、成年後見制度の利用を提案している。 個人情報は鍵付き棚に保管され、適正に保管されている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>入浴やトイレ誘導をおこなう際に、大きな声で誘導をおこなっている。 同居されている家族がいらっしゃる場合は、成年後見人の提案はおこなっていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>入浴や排泄をおこなう際は、利用者様に配慮した声掛けをおこなう。</p>	